

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年4月26日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	非常用補機冷却中間ループ系熱交換器(A)海水入口弁または海水出口弁のシートバスを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	1号機	空ドラム缶昇降機の停止用押しボタンに破損を確認した。当該ボタンを点検・修理。	
3	1号機	開閉所碍子洗浄変圧器防災配管の空気抜き弁に動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
4	4号機	非常用ガス処理系活性炭フィルタ入口(B)温度発信器の点検時、電源スイッチの動作不良を確認した。当該スイッチを修理。	
5	その他	免震重要棟用陽圧化空調機の微差圧計取付部に破損を確認した。当該部を点検・修理。	